

白い指の戯れ (1972)

メディア 映画
ジャンル 青春 ドラマ エロティック
製作国 日本
色彩 Color
時間 78分
初公開日 1972/06/07
映倫 R-18

【解説】
「最も危険な遊戯」「野獣死すべし」の村川透の監督デビュー作。日活ロマンポルノながら、アメリカン・ニューシネマの影響を感じさせる浮遊感と哀切を見事に描いた作品として高い評価を受けた青春群像ドラマ。これがデビューとなる伊佐山ひろ子が独特の喋り方をしてなんとも魅力的。19歳のゆきは街で知り合ったばかりの二郎に処女を捧げる。ところが、二郎はスリの現行犯で捕まってしまう。そんなある日、ゆきのもとに二郎の仲間、拓がやって来る。ゆきはやがて拓に惹かれていき、いつしかスリ集団の片棒をかつぐようになり……。

【クレジット】
監督 村川透
企画 三浦朗
脚本 神代辰巳
村川透
撮影 姫田真佐久
美術 松井敏行
編集 井上親弥
音楽 小沢典仁
助監督 岡本孝二
出演 荒木一郎 拓
伊佐山ひろ子 ゆき
谷本一 二郎
石堂洋子 洋子
五條博 山木
粟津號 立川
木島一郎 刑事